

富士見中通信

静岡県富士見中学校・高等学校
学校と家庭を結ぶ通信



変化していく世の中に対応する教育を 富士見中学校を進学先の選択肢に！

ご進級、おめでとうございます。新6年生の皆さんは、小学校の最上級生として、希望に目を輝かせていることと思います。最上級生として学校の活動に活躍するとともに自身にとっても有意義な1年間となるように頑張ってください。保護者の皆様、小学校の6年間は、長く思えて過ぎてみると短いというのが、多くの方の実感ではないでしょうか。小学校生活のまとめの1年がはじまりましたと同時に、卒業後の進学を考える時期の始まりでもあります。

昨年からは、今の小学生のうち65%は、大学を出る時に、現在、存在しない職業に就くといわれています。また、大学入試制度も平成31年には、大きく様変わりすることが予想されています。3月30日付の静岡新聞に鎌倉在住の作家、三木卓さんの「全国に雄飛する若者よ、がんばって」という寄稿がありました。その中で、「高校も大学も私学が人を集める傾向が進んでいる。私立高校の優秀な進学校は、大量の生徒を難関大に押し込んでいます。私学の方が自由に動けて、設備などを改善したりする努力も目立っている。」という内容がありました。

富士見高校の特進コースからは、国公立大学や有名私立大学に多くの生徒を合格させています。そして、新しく生まれた富士見中学校

は、特進コースの良さを取り入れた中高6年間の一貫教育を行います。少人数の子どもたちを丁寧育てる富士見中学校。まず富士見中学校の学校見学会や体験入学会に気楽に参加して、実際に目で見てください。6月から学校見学会などを計画しています。富士見中通信や富士見のホームページでその都度、ご案内を出します。ぜひ、富士見中学を選択肢の一つとしてお考えください。

富士見のF活動

教室では見つからない「本物」を見つけに行こう

富士見中学校の特色の一つにF活動があります。

F活動は火曜日から金曜日の7時間の授業後に行われる。放課後75分間の体験を重視した活動のことです。内容からスタディFとクラスFに分かれます。スタディFでは、顕微鏡をのぞいて、水生生物の観察をしたり、地域のみかん栽培の摘果作業などを体験しながら農業や作物の生育について学びます。

クラスFでは、生活を見直す話し合い活動や行事を充実させるための話し合いなどを行います。

F活動では楽しく充実した内容が盛りだくさんです



教室を飛び出して「生きた体験」をすることで、発見や感動をともなった学びができます。収穫したみかんを持って、子どもたちも楽しそうです！



理科の実験では、普段の授業ではできない実験を行うことで、理科に対する興味関心を高め、知識・理解を深めます。

また、一日を通して行うF活動もあります。たとえば、Fキャンプ。富士五湖の西湖のほとりで自然とかかわり、集団生活を行います。風穴探検をしたり、キャンプファイアをしたりして楽しく、充実した時間を送ります。体験を体験だけで終わらせず、学びとつなげて毎日充実させるF活動。本当のたのしさを味わってみましょう。